

平成 2 9 年 第 2 回 南 知 多 町 議 会 定 例 会

請 願 文 書 表

受 付	平成 2 9 年 5 月 1 5 日	紹 介 議 員	石黒正重 高原典之 山下節子
請 願 者 の 住 所 ・ 氏 名	知多郡南知多町大字大井字真向 2 3 - 1 南知多町に「非核平和都市宣言」を求める会 代表 渡辺和男 始め 1 9 3 名		
件 名	請願第 1 号 非核平和都市宣言を求める請願		
付託委員会	総務建設委員会		

(請願趣旨)

1 9 4 5 年 8 月、広島と長崎に落とされた原爆は一瞬のうちに二つの町を廃墟に変え、2 1 万の人びとの命を奪いました。今なお 2 0 万を超える被爆者が苦しんでいます。

原爆による被爆国となった日本は、憲法で全世界の人々が平和に暮らせるよう努力する理念を掲げています。また、二度と核兵器による犠牲者を作らないために、核兵器を「持たず、つくらず、持ち込ませず」の非核三原則を定めています。いま核兵器の廃絶を求める声は世界にひろがっており、多くの国で市民が行動し、政府がその実現を支持しています。

核のない平和な世界をめざして、「非核平和都市宣言」をした自治体は、全国で約 9 割の 1, 6 1 9、愛知県では 7 割以上の 4 0 になります。(2 0 1 7 年 2 月 1 5 日現在)

日本で最初、そして世界で最初に非核平和都市宣言をしたのは愛知県の半田市(1 9 5 8 年 6 月 6 日)です。半田市は、平成 5 年の市制 5 5 周年の節目にも「世界唯一の核被爆国ある日本が、平和と核廃絶を全世界に向かって訴え続けよう、世論を喚起することは私たちひとりひとりの義務であります。」と宣言しています。

この南知多町でも、「ヒロシマ・ナガサキ原爆と人間」のパネル展が開催されています。私たちは、さらに、南知多町が核のない平和な世界を目指す自治体として、誇り高い一歩を踏み出すことを願い、「非核平和都市宣言」することをお願いいたします。

請願事項

1. 南知多町として、非核平和都市宣言をしてください。
2. 宣言にもとづく啓蒙活動、平和活動を推進してください。